

## G 8 大学サミット会議プログラム

## 1 全体日程

|              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| 2008.6.29(日) | 19:00 - 20:30 | ウェルカム・パーティー |
| 6.30(月)      | 9:00 - 17:30  | 会議          |
|              | 19:00 - 20:30 | レセプション      |
| 7.1(火)       | 9:00 - 11:30  | 会議          |
|              | 11:30 - 12:00 | 記者会見        |
|              | 12:00 - 13:30 | フェアウェルランチ   |

## 2 会議会場 札幌市(京王プラザホテル札幌)

## 3 会議プログラム - テーマ「グローバル・サステナビリティと大学の役割」

| 6月30日(月)      | 内 容  |   |
|---------------|--|---|
| 9:00 - 9:40   | 開会・挨拶・各大学紹介  |   |
| 9:40 - 12:00  | 全体会議<br>(趣旨説明, 問題提起, 討論)   |   |
| 13:00 - 17:30 | 分科会 A  | 分科会 B   |
|               | <サブテーマ><br>グローバル・サステナビリティを支える新しい科学的知識と国際研究ネットワーク<br><br>・グローバル・サステナビリティに関する「新しい科学的知識 (new scientific knowledge)」<br><br>・ネットワークを束ねる「上位」のネットワーク<br>: Network of Networks(NNs)<br><br>(発表, 討論) | <サブテーマ><br>グローバル・サステナビリティのためのKnowledge Innovationと教育<br><br>・社会変革の起爆剤<br>- Knowledge Innovation<br><br>・次世代のグローバル・サステナビリティのために - 教育<br><br>(発表, 討論) |
| 7月1日(火)       | 内 容  |   |
| 9:00 - 11:30  | 全体会議<br>(各分科会のまとめ発表, 議長サマリー, 討論, 宣言文採択)  |   |
| 11:30 - 12:00 | 記者会見   |   |

参考：

1) サステナビリティ = sustainability

持続可能性と訳される。人類の活動が将来に渡って持続することができるかどうかに関心した考え方。特に環境や資源、エネルギーの観点から使用され、地球規模に関心した場合、グローバル・サステナビリティと言われる。

2) 持続可能な開発 (SD : Sustainable Development)

環境と開発に関する世界委員会 (WCED 1987 年) によれば「将来の世代のニーズを満たす能力を損なうことなく、今日の世代のニーズを満たすような開発」と定義され、環境と開発は不可分の関係にあり、環境を保全していくことが持続的な発展のためには必要不可欠であるという考え方。

3) ナレッジ・イノベーション

ここでは、知識を生み出し共有することによって社会を変えること、そのために知識を構造化することの両者を意味する。これは、「技術革新 (Technology Innovation)」とも共通の意味合いであるが、21 世紀の改革は、持続可能性に向けて、技術のみに限らず広く知識全般でのイノベーションが求められていることからナレッジ・イノベーションとしたもの。